

## 平成 30 年度第 5 回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 八木 正彦

### 開催日時・場所

平成 31 年 1 月 24 日 (木) 14:30~17:30

場所：国際石油帝石株式会社

### 参加者

八木委員長・三石副委員長・井上・小林・池・安河内・佐々木・岡本・白木・鈴木・佐藤・金子・徳橋・国末・上田・石川・寺本各委員、以上 17 名

### 議事内容

1. 定例連絡
2. 委員会体制
  - 委員交代：長谷川(出光興産)⇒石川(出光興産)
3. 分科会活動状況
  - 砂岩分科会：第 3 回講演会「An overview of the depositional environments of the Permian Karoo Basin, South Africa」(日本堆積学会との共催) 11/26 開催、参加者 30 名。
  - 炭酸塩岩分科会：第 4 回講演会「ドロマイト問題と原生代の海水組成」 2/15 開催予定。
  - 物探分科会：第 3 回企画。
  - 新技術分科会：第 2 回企画
4. 平成 30 年度シンポジウム特集号の進捗確認。
  - 講演原稿は全て最終校正終了段階である。
5. 平成 31 年度シンポジウム準備のスケジュール確認とテーマの絞り込み。
  - テーマ案「(仮題) 天然ガス探鉱・開発の現状と課題 -低炭素社会に向けて-」に決定。
  - 基調講演、サブテーマ 1) 近年のガス探鉱取組み (2 件)、サブテーマ 2) ガス探鉱への技術開発と適用 (5 件) の合計 8 件の講演者と題目がほぼ出揃う。講演内容詳細を詰め、2 月上旬までに最終調整を実施、理事会報告 (2/18) に備える。
6. 平成 31 年度春季講演会見学会地質コース (6/14) 実施概要
  - テーマ (案)「南関東ガス田と“チバニアン (千葉時代) のふるさとを訪ねて」の承認。
7. 平成 30 年度特別見学会 (物理探査編)
  - 日時：3/5、場所：(株)地球科学総合研究所嵐山研究センター
  - 対象：学生・院生 (文系・理系は問わず)、申し込み期限：2/25、参加費：学生 2,000 円
8. 関連学会
  - 日本地球惑星科学連合大会(2019 年 5 月 26 日~30 日)、ブース出展申し込み完了、今後のスケジュール確認
  - 日本地球惑星科学連合大会、学協会セッション提案「ガスハイドレートと地球環境・資源科学」セッションを石油技術協会の学協会セッションとして開催決定、講演募集 (1/8~) と今後のスケジュール確認。

- 日本地質学会第 125 年学術大会中止に伴う、つくば特別大会の報告。
- 次回日本地質学会第 126 年学術大会は 2019.9/23～25、山口大学にて開催予定。
- 地質情報展 2019 北海道—明治からつなぐ地質の知恵— (3/29～31@札幌) の案内。

9. その他

- 第 2 回微生物起源ガス研究会、2/18. 16:00～石油資源開発 (株) にて開催予定。

10. 次回 平成 30 年度第 6 回探鉱技術委員会 (総会)

- 日程：3 月 25 日 (月)、会場：JX 石油開発 (株)、話題提供未定

11. 話題提供

- 国際石油開発帝石 (株) 技術本部 浅香充慶  
「速度異方性を考慮した震探データ振幅評価と貯留層キャラクタリゼーション：豪州北西大陸  
棚での適用例」参加者 30 名

以上